

様式第4号（第7条関係）

パブリックコメント募集案件概要書

【案件名：第2期つくば市スタートアップ戦略（案）】

つくば市政策イノベーション部スタートアップ推進室

○ 計画等を必要とする背景・提案に至るまでの経緯

現行の「つくば市スタートアップ戦略」は2018年12月に公表し、これまで23の施策を展開し、茨城県、筑波大学、研究機関や金融機関などの支援機関と連携してスタートアップの創出や成長を支援してきたところです。その現行戦略の実績や課題や社会情勢を踏まえ、つくば市未来構想の目指すまちの姿（ビジョン）の実現に向けたスタートアップ支援の方向性を定める「第2期つくば市スタートアップ戦略」を策定します。

○ 他の自治体の類似する計画等の事例

スタートアップに特化した計画等は東京都で策定されています。そのほかスタートアップ支援を実施する自治体では、産業振興関連計画に含まれるものが多いです。

○ 未来構想における根拠又は位置付け

- IV-1 知識集約によってイノベーションを創出する
- IV-2 地元で頑張る組織や人が成長し続けるまちをつくる

○ 関係法令、条例等

つくば市産業振興センター条例及び施行規則

○ 計画等の実施により予測される影響及び効果（算出できるものはコストを含む。）

スタートアップの創出や支援により、革新的な製品・サービスによる社会課題の解決、新しい産業の創出、成長による雇用の増加が期待されるとともに、第2期つくば市スタートアップ戦略で掲げる「人材育成」により、新しいことにチャレンジしていく風土が醸成されることで、まち全体に活気が生まれ、まちのブランドの向上につながることを期待されます。